

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年11月25日
【四半期会計期間】	第51期第2四半期（自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）
【会社名】	株式会社 エノモト
【英訳名】	ENOMOTO Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 武内 延公
【本店の所在の場所】	山梨県上野原市上野原8154番地19
【電話番号】	0554(62)5111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 久嶋 光博
【最寄りの連絡場所】	山梨県上野原市上野原8154番地19
【電話番号】	0554(62)5111(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 久嶋 光博
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年11月4日に提出いたしました第51期第2四半期（自平成28年7月1日 至平成28年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

財務活動の結果使用した資金は2億3千2百万円（前年同四半期は2億5千8百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金5千4百万円の純増額、長期借入金1億8千万円の返済及び配当金9千1百万円の支払によるものであります。

(訂正後)

財務活動の結果使用した資金は2億3千2百万円（前年同四半期比2億5千8百万円の使用増）となりました。これは主に短期借入金5千4百万円の純増額、長期借入金1億8千万円の返済及び配当金9千1百万円の支払によるものであります。